

## 大　題　目

やがつて、今だに何一つ出来やしないぢやないか。大きな南  
極、辛くないとは僕奴等のことだ。何所に通辯の價打があ  
る、萬國の労働者團結せよなんて、マル公しやれおつた、  
言葉も違ふし、面魂も異ふ。御氣の毒だが御先に失敬する。  
俺等は俺等だけでやるんだ。日本の労働者團結せよだ。オイ  
手を出せ！ グツと握るんだ。世界の奴等に俺等の手並を見  
せてやるんだ。俺等日本人はどうしても世界の御手本に出来  
てゐるんだぞ。

御役人達に申上げる。取締りとか迫害とか申すことは、佐  
倉宗五郎と疎にした惡代官のことだ。文明の今日には、アヅイ

芝居だ。俺等は化けちや出ないが、俺等の日本改造は御互の  
ため、則ちお前さん方も御仲間でさあ、只威張り度い一心か  
ら茶々を入れるのはもう好い加減にして戴きましよう。時に  
脱線することがあつたからつて、鐵道省だつて時々やる過失  
でさア、小ツボケな法律より大きな法律を大切にしたら文  
句御座んすめえ。大きな法律とは大日本帝國を大切にする國  
民の大義務。則ち大義名分だ。お前さん達だつて三井、久原、  
大倉なんぞの畜犬に御なんざる氣は更に御座すめえ。呑舟  
の魚より御前さん方の出方がマヅイので、邪魔になつてしま  
うがない。好い加減目を瞑つてやれと云ふ所に日本武士の魂